



祝　辞

堺市長

永藤 英機

「第38回全国高校生グレコローマンレスリング選手権大会」が3年ぶりに堺で開催されますことをお慶び申し上げます。そして、全国各地から堺にお越しいただいた選手並びに関係者の皆様を心から歓迎いたします。

国内トップレベルの高校生が集う本大会が金岡公園体育館で開催されることは、スポーツ推進に力を入れて取り組み、スポーツ活動を通じた交流促進を図る堺市としても大変意義深く、また若い世代の皆様に堺の魅力を感じていただく貴重な機会でもあると考えています。

昨夏に開催された東京2020オリンピックでは、本大会の優勝経験者である文田健一郎選手が銀メダルを、屋比久翔平選手が銅メダルを獲得されました。リオデジャネイロ大会においては太田忍選手が2位、ロンドン大会では松本隆太郎選手が3位と連続でメダルを獲得しており、いずれの選手も本大会に出場し優勝されています。

出場選手の皆様には、日頃の練習の成果を存分に発揮され、勝利に向かって全力を尽くしていただきたいと思います。偉大な先輩方へ近づく第一歩をこの堺から踏み出し、多くの選手が世界を舞台に活躍されることを期待しています。

また、マットの上ではライバルであっても、レスリングを愛する選手同士で交流を深め、本大会で友情の輪を広げてください。

結びにあたり、本大会の開催に尽力されました公益財団法人日本レスリング協会をはじめ関係者の皆様に深く敬意を表します。そして、本大会のご成功と、選手の皆様ならびに大会に関わる全ての皆様のご健勝、ご多幸を祈念しまして歓迎の言葉といたします。